

令和8年9月25日

香川大学医学部附属病院、県警ヘリを活用した臓器緊急搬送訓練を初実施 ～地域医療と警察航空隊の連携により、迅速・確実な移植医療体制を強化～

香川大学医学部附属病院(かだい病院)は、香川県臓器移植コーディネーターと連携し、安全かつ高度な移植医療の提供に日々取り組んでいます。

臓器移植では、摘出した臓器を移植するまでの時間が移植手術の成否を大きく左右します。特に「心臓」は摘出から移植までの許容時間(虚血許容時間)が2～3時間以内と短く、迅速な搬送が求められます。

香川県における臓器搬送では防災ヘリコプターが第一優先で運用されていますが、災害発生時や機体整備等で稼働できない場合、県警ヘリコプターによる代替搬送が指定されています。

このたび、緊急時においても円滑かつ確実な臓器搬送を行えるよう、かだい病院として初めて公益社団法人日本臓器移植ネットワークや香川県警察航空隊等と合同で、県警ヘリを活用した実地訓練を以下のとおり実施いたします。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【日 時】 令和8年10月13日(火) 13:00～15:00

【予 備 日】 令和8年10月14日(水) 13:00～15:00

【実施場所】 香川大学医学部附属病院ヘリポート

【参 加 者】 香川大学医師、香川県警職員、香川県臓器移植コーディネーター



取材申込はこちらから↓



➤ お問い合わせ先
香川大学医学部医療支援課 医療連携支援係
TEL 087-891-5643
FAX 087-891-5652
E-mail : zouki-renkei-m@kagawa-u.ac.jp